

医療保険診療報酬の基本診療料における「回復期リハビリテーション病棟入院料

実績期間: 令和8年5月1日～令和8年7月31日

1. 回復期リハビリテーション病棟から退棟した患者数

総退棟患者数	78
--------	----

2. 回復期リハビリテーションを要する状態(施設基準別表第九の二)の区分別退棟患者数

1 脳血管疾患、脊髄損傷、頭部外傷、くも膜下出血のシャント手術後、脳腫瘍、脳炎、急性脳症、脊髄炎、多発性神経炎、多発性硬化症、腕神経叢損傷等の発症後若しくは手術後の状態又は義肢装着訓練を要する状態	14
2 大腿骨、骨盤、脊椎、股関節若しくは膝関節の骨折又は二肢以上の多発骨折の発症後又は手術後の状態	52
3 外科手術又は肺炎等の治療時の安静により廃用症候群を有しており、手術後又は発症後の状態	0
4 大腿骨、骨盤、脊椎、股関節又は膝関節の神経、筋又は靱帯損傷後の状態	2
5 股関節又は膝関節の置換術後の状態	10
6 急性心筋梗塞、狭心症発作その他急性発症した心大血管疾患又は手術後の状態	0

実績期間: 令和8年1月1日～令和8年6月30日

リハビリテーション実績指数	50.60
---------------	-------

※当該医療機関において、FIMの測定に関わる職員を対象としたFIMの測定に関する研修会を年1回以上開催しています。